



(提供:岡谷蚕糸博物館)



(提供:岡谷蚕糸博物館)

企画展

富岡製糸場 から 岡谷へ

～日本の製糸技術が築いた世界一への道～

令和7年9月4日(木) ▶▶▶ 9月25日(木)

開場時間 9時～17時 (最終入場は16時30分)

会場 富岡製糸場 西置繭所 多目的ホール

入場料 観覧には富岡製糸場の見学科が必要です。※富岡市民は無料

主催 群馬県(協力:岡谷蚕糸博物館ーシルクファクトおかやー)



問い合わせ先

群馬県 地域創生部 文化振興課

TEL:027-226-2525 E-mail:bunshinka@pref.gunma.lg.jp



令和7年度文化芸術振興費補助金(文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業)

富岡製糸場 から 岡谷へ

～日本の製糸技術が築いた世界一への道～

「富岡製糸場と絹産業遺産群」は、絹産業の技術交流と技術革新を物語る遺産として、2014(平成26)年に世界文化遺産に登録されました。資産の一つである富岡製糸場は、日本初の本格的製糸工場であり、国内製糸業を世界一の水準に成長させる鍵となりました。

本企画展では、日本の製糸業の歴史をひもときながら、群馬県とともに、国内の製糸業をけん引した長野県、特に岡谷地域にスポットをあてます。

富岡製糸場で導入された新しい技術(フランス式繰糸機)が、岡谷の製糸業の発展に影響を与え、そこで生まれた新しい技術(諏訪式繰糸機)が全国に普及し、日本を世界一の生糸輸出国にけん引しました。

上州から信州へ、日本の製糸技術が築いた世界一への道について紹介します。

主な展示内容

- 世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」
 - ・世界遺産としての価値
 - ・4つの資産の果たした役割
- 製糸業について
 - ・日本における製糸業発展の歴史
 - ・上州と信州の製糸業
- 岡谷市の周遊情報
 - ・岡谷蚕糸博物館ーシルクファクト
 - ・おかやーの紹介
 - ・岡谷市の観光情報



＜フランス式繰糸機＞

1872～1931年

長野県有形民俗文化財・日本機械学会機械遺産



＜諏訪式繰糸機＞

1875～1890年

長野県有形民俗文化財・日本機械学会機械遺産

交通のご案内

電車等：上信電鉄上州富岡駅から
徒歩15分

乗用車：上信越自動車道富岡IC下車、
各駐車場まで約10分(3km)
駐車場より徒歩約10分(500m)

